

JFA 第 18 回全日本女子フットサル選手権中国地域大会 実施要項

1. 名 称 JFA 第 18 回全日本女子フットサル選手権中国地域大会
2. 主 催 (一社) 中国サッカー協会
3. 主 管 (一社) 中国サッカー協会フットサル委員会、(一財) 鳥取県サッカー協会フットサル委員会
4. 協 賛
5. 特別協力
6. 期 日 2021 年 9 月 26 日 (日)
7. 会 場 東郷湖羽合臨海公園 あやめ池スポーツセンター
鳥取県東伯郡湯梨浜町藤津 650 TEL : 0858-32-2189

8. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする。）に「フットサル 1 種」、「フットサル 2 種」、または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 1 種」チームは、「フットサル 2 種」「フットサル 3 種」、とし、「フットサル 1 種」の選手は適用対象外となる。「フットサル 2 種」チームは、「フットサル 3 種」のみとし、「フットサル 2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する 2009 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① 本協会に「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は「3 種」年代のみとし、「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する 2000 年 4 月 2 日以降、2006 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

- (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

- (4) 選手および役員は、本全国大会において複数のチームで参加できない。

9. 参加チーム

昨年度中国女子リーグ 1 位、2 位、各県大会で選出された 5 チーム、前回優勝県杯 1 チームによる計 8 チーム

10. 大会形式

8 チームによるノックアウト方式で行う。

11. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12. 競技会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) ピッチ：原則として、40m×20mとする。

(2) 試合球：モルテン製ヴァンタジオ フットサル 4 号ボール

(3) 競技者の数

① 競技者の数：5 名

② 交代要員の数：9 名以内

③ チーム役員数：3 名以内

④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。

(ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスの

それぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

- ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）
- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(5) 試合時間

- ① 1回戦、準決勝：24分間（前後半各12分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。（前半終了から後半開始まで）
- ② 決勝戦：30分間（前後半各15分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。（前半終了から後半開始まで）

(6) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 1回戦、準決勝：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ② 決勝戦：10分間（前後半各5分間）の延長戦を行い、決しない場合は5名によるPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

13. 懲 罰

- (1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律・フェアプレー委員会が決定する。

14. 参加申込

- (1) 1チームあたり26名（選手20名、役員6名）を上限とし、選手は本大会の予選となる都道府県大会または地域大会に登録していること。ただし、3名を上限に本大会の予選となる県大会に登録していない選手を記載できる。その場合、前記に定める参加資格を満たしていなければならない。
- (2) 提出書類
 - ① 参加申込書（所属サッカー協会承認印必要）

電子メールで送信時（印不要）、原紙（印必要）は持参すること。
 - ② 各県予選参加時の参加申込書（写）（所属サッカー協会承認印必要）
 - ③ プライバシーポリシー同意書参加チームは、所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ申込先にメール送信し、さらに参加申込書に各県サッカー協会印を捺印し、大会当日の代表者会議にて提出すること。
- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) 申込・問い合わせ先

(一財) 鳥取県サッカー協会
フットサル委員会 委員長 尾崎 貴宏
携帯 : 090-2291-4097 E-mail : tfafutsal@gmail.com

(5) 申込締切日 : 2021 年 9 月 12 日 (日) 18:00 必着

(6) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

15. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

16. 組み合わせ (一社) 中国サッカー協会フットサル委員会において抽選を行い決定する。

17. 参加料 20,000円(大会当日支払うこと)

18. 表彰 優勝のチームを表彰する。

19. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。

<代表者会議>

大会当日 8:45 より、あやめ池スポーツセンター運営本部にて実施する。

代表者会議終了後、1回戦のみのユニフォームチェックを行う。(ユニ持参すること。)

<マッチコーディネーションミーティング>

準決勝・決勝の各試合 60 分前に会議室にて実施する。(1回戦は行わない)

20. 傷害補償 チームの責任において傷害保険に加入すること。

21. 負傷対応 競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

22. その他

(1) 施設の破損等については当該チームの責任を持って対処すること。

(2) ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。

(3) 参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。[\(http://www.jfa.jp/\)](http://www.jfa.jp/) 本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する

(4) 参加資格に違反し、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。

(5) 開会式は行わない。閉会式は代表決定戦終了後 2 チームにより行う。

(6) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(7) 本大会の優勝チームは、2022 年 3 月 4 日(金)~3 月 6 日(日)、北海道/帯広市総合体育館で開催される全国大会に出場する、権利と義務を有する。